



櫻井 忍坂街道の古墳探訪

活動記録

担当班 6班

万葉集に詠われる奈良県桜井市の忍坂山麓の古道「忍坂街道」沿いに広がる忍坂はヤマト政権を支えた重要拠点とされています。この街道を大和朝倉駅から桜井駅まで「陵」と言われる古墳、舒明天皇陵、崇峻天皇陵を巡りながら石位寺の重要文化財「伝 薬師三尊石仏」と聖林寺の国宝「十一面観音立像」を尊拝しました。万葉の地、忍坂の静かな自然を大いに楽しみました。

【実施日】 令和7年10月3日(金)

【参加総数】 54名 3班編成

【天気】 くもり

【集合場所】 近鉄大阪線大和朝倉駅南出口 10:00



集合場所 大和朝倉駅



忍坂街道

【コース】 大和朝倉駅 3班編成 10:00～10:30 舒明天皇陵～10:45 石位寺～11:15(赤坂天王山古墳)～12:00 倉橋溜池柴垣の宮広場(昼食・班長会議) 12:45～13:00 崇峻天皇陵～13:30 聖林寺(国宝拝観) その後仮解散徒歩組とバス組に分かれ桜井駅へ 聖林寺～桜井駅(①徒歩3Km約50分, ②聖林寺口バス停からバス) 流れ解散(総行程歩行距離: 10km約4時間)

【要約】

舒明天皇陵: 上八角下方墳の陵墓、万葉の地にある第34代天皇陵

古墳は前方後円墳から前方方墳～円墳～方墳と移行し小型化していった。

陵は天皇皇后、太皇太后、皇太后の埋葬地、墓はそれ以外の皇族の埋葬地。

石位寺: 無住寺、本尊は白鳳時代(644～710)の薬師三尊石仏で最古の石仏として重要文化財に指定されている。

赤坂天皇古墳: 一辺約50mの方墳、国の史跡、第32代崇峻天皇の真陵かと比定説あり。

崇峻天皇陵: 第32代天皇陵、陵(みささぎ)は倉梯岡陵に治定されている円丘。

聖林寺: 真言宗室生寺派、本尊は子安延命地藏菩薩、十一面観音立像は国宝。



神龍石(ちご石)

【所感】

- 薬師三尊石仏、十一面観音菩薩、子安延命地藏菩薩など素晴らしく見る事が出来よかった
- 古代の歴史に触れることができ楽しく新鮮でした薬師三尊石仏が心に残りました。おにぎり型が可愛いく柔和な表情、紅までさして、のどかな景色も最高でした。石仏との出会いに感謝です。
- 十一面観音菩薩「本心乾漆像」の十頭身の姿を前後左右から見て、スキのない華やかさで見事な仏像でした。
- 古墳に八角墳があり「天下八方を治める大王」との中国思想の影響とされている事も学びとなりました。
- 忍坂は古墳が多いことを知り、古代にこの地でも権力争いがあったのかと思いをはせました。
- 十一面観音菩薩が素敵でした。しなやかな佇まいで心が落ち着きました。
- 本尊の子安地藏菩薩は雨が降ると色が黒く変わると聞いて神秘的な気がしました。
- 赤の彼岸花と黄色の稲穂と山の緑がきれいで心洗われました。
- 憧れの聖林寺までの街道に忍坂の宮殿跡や古墳群があり素晴らしいコース設定で感動しました。



忍坂街道